

6 年 Lesson 11 「聞くこと」「思考・判断・表現」の評価について

1 評価の領域と観点

「聞くこと」「思考・判断・表現」

2 学習指導要領における領域・内容

「聞くこと」

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

3 評価場面

＜児童の活動＞

彩香の中学校でしたいことなどについての話を聞き、彩香に最もふさわしいメッセージを選び、その理由を書く。

4 評価規準

最もふさわしいメッセージはどれかを考えるという目的に応じて、中学校生活に関する話を聞いて、その概要を捉え、具体的な情報を聞き取っている。

5 評価基準例

十分満足できる状況 (a)	最もふさわしいメッセージはどれかを考えるという目的に応じて、中学校生活に関する話を聞いて、その概要を捉え、必要な情報を選択し聞き取っている。
おおむね満足できる 状況 (b)	最もふさわしいメッセージはどれかを考えるという目的に応じて、中学校生活に関する話を聞いて、その概要を捉え、具体的な情報を聞き取っている。
努力を要する状況 (c)	上記に満たない状況

5 解答例・評価例

[正答の条件]

次の条件を満たして解答しているもの。

○1.において、ウを選択している。

1	<p>条件を満たし、さらに適切な理由を二つ以上挙げている。</p> <p>例1：1. ウ 2. <u>歌手になるのが夢で、合唱部に入りたい</u>と言っているから。</p> <p>例2：1. ウ 2. <u>旅行と買い物が好きで、修学旅行を楽しみたい</u>と言っているから。</p> <p>※下線部は適切な理由である。</p>	十分満足できる状況 (a)
2	<p>条件を満たし、適切な理由を一つ挙げている。</p> <p>例1：1. ウ 2. 歌手になりたいと言っているから。</p> <p>例2：1. ウ 2. <u>合唱部に入りたい、遠足に行きたい</u>と言っているから。</p> <p>※下線部は適切な理由である。波線部は誤っており、「最もふさわしいメッセージを選ぶ」という目的に応じて必要な情報を選択して聞き取る」という点において十分とは言えないが、適切な理由を一つ挙げており、目的に応じて聞き取っていると判断できる。</p>	おおむね満足できる状況 (b)
3	<p>条件は満たしているが、理由として発表から得られた情報以外のことを書いたり、適切な理由を書いていなかったりする。</p> <p>例1：1. ウ 2. <u>小学校から仲がよい友だちだ</u>と思うから。</p> <p>例2：1. ウ 2. <u>私も音楽が好きだから</u>。</p> <p>※二重下線部は話に含まれていない内容であることから、情報を聞き取ることができておらず、1.において偶然ウを選択していたとも考えられる。</p>	努力を要する状況 (c)
4	<p>条件を満たしていない。</p> <p>例1：1. ア 2: <u>英語が好きだ</u>と言っているから。</p> <p>※点線部は話に含まれている内容であるが、「最もふさわしいメッセージを選ぶ」という目的には合っていない。</p> <p>例2：1. ウ 2: <u>サッカーが得意</u>。</p> <p>※二重波線部は誤答である。</p>	
5	無答	

◆スクリプト

Ayaka:

Hello. I'm Ayaka.

I like English.

I want to study English hard.

I want to join the chorus.

I want to be a singer.

I want to enjoy the school trip.

I like traveling and shopping.

Thank you.

◆答え

1. ウ

2. 解答例

- ・あやかさんは音楽が好きで、修学旅行を楽しみにしていると言っているから。
- ・あやかさんは歌手になりたいと言っているから。